

皆野・長瀬ロータリークラブ

週報

◇例会日 第1・第2木曜日 12:30~13:30 第3・第4木曜日のいずれか 18:30~19:30
◇例会場 長瀬レクリエーションホテル 養浩亭
◇事務所 〒369-1305 秩父郡長瀬町長瀬1446 養浩亭内
Tel:0494-66-4134 / Fax:0494-66-4134 e-mail:minanaga@chichibu.ne.jp



The Magic of Rotary



第1664回例会 令和6年8月8日(木)

【会長の時間】

高田 富康

皆さん、こんにちは。今日は外部卓話としてオリハラフォトの折原さんに来て頂いております。卓話の依頼を快く受けて頂きました。ありがとうございます。



先週の土曜日に前年度蘇れ2570地区という委員会の打ち上げがありました。私も正直なところ、地区に出た事はありませんでしたが、1年間、楽しく活動出来たかなと思います。また加藤パストガバナーにも出席して頂き、和やかに開催する事が出来たと思います。

委員長については、私はそういう間柄ですから言えますが、結構いい加減ですが、情熱がロータリーに対してあります。情熱は武器だとある所で聞きましたが、まさに委員長は情熱で人を集めて、盛り上げる事が出来る事があると思います。

【幹事報告】

畝 徳治



1. 地区事務所より
 - ①月信8月号
 - ②ロータリーリーダーシップ研究会Part1の案内
令和6年10月26日(土)
国立女性教育会館
受付 9:00
開会点鐘 9:15
閉会点鐘 16:45

外部卓話



オリハラフォト

代表 折原 基久様

今日は写真の話を見せて頂きます。たかが写真と思われがちですが、あちこちでたかが写真という扱いを受けることが多々あります。

長瀬町商工会にある職員がいました。彼が商工会にある日出勤しませんでした。そこで当時の事務局長がアパートを訪ねたところ、トイレで倒れていたと。ドクターヘリで埼玉医大に運ばれて、一命は取

り留めましたが、以前の記憶がまったくない状態でした。かなり回復してから秩父の病院へ戻りました。お見舞いに伺ったところ、自分は長瀬の商工会へ勤めていたのか？という状態でした。

私は彼が小学4年生の頃に偶然写真を撮っていました。芦ヶ久保の駅に傘鉾があり、そこで撮りました。芦ヶ久保の人だったので、写真を撮ったという話をし、その写真を見せたところ、彼が写っている自分を見て、これは僕ですという話になりました。

彼が病気になり、記憶がなくなった時に考えたのは、あのお祭りの写真の記憶があるかもしれない。お見舞いに行った時にその写真を持っていきました。以前見せた時に、自分の一生で一番楽しい日だったと思うという話を聞いていたので、脳の回復に役立つのではないかという思いで持っていったのですが、写っている全員の名前をすらすら言いました。彼はそのあたりから記憶が戻るようになり、倒れてから5年くらい経ちますが、今は健常になっています。

偶然の産物かもしれませんが、その映像がなければ、その事について会話もなかったし、彼の脳の異常な状態の時に、それが引き金になって元に戻っていくのを目の当たりにして、写真はすごいなと思いました。

私は東京工芸大学、昔は東京写真大学の短期大学部、撮影だけに関しては短期大学部だけで、4年生はサイエンス、ケミカルという方向で撮影部門がなかったので、短期大学に行きました。良く教えてくれる先生がいました。最近までお付き合いがありました。教授に関しては、一切写真の事は教えません。勉強はしっかりしなさいと。時間があれば、研究室で麻雀をやり、成績が良ければ、旅行に連れて行ってくれるという事で、教授持ちで箱根に連れて行って頂きました。私も運良く連れて行ってもらいました。その教授は日本が戦争中にフロント広報誌に零戦を一機しかないの、10機に見えるような写真合成をしたりしていました。

私も残りが少なくなってきたので、写真で食べていけるとは思いますが。写真はとにかく力があり、人のためになります。それをどうしたらたかが写真と思われないように出来るかなと先生に相談した事がありますが、先生はお前が一生懸命やるしかないでしょうと。きちんと地道に仕事をやる以外なく、それがすべてでしょうと。私は今もそれを守っているつもりです。

写真は皆さんが思っている以上に力があるかもしれません。自分が普段やっている仕事の中で、今の商工会長さんの会社で金属加工部品の写真も撮らせて頂くのですが、一定程度以上のクオリティーがありますので、売り上げにつながるようなホームページになっています。なかなかホームページは売り上げにつながりません。今のホームページは綺麗で格好良く作ろうとしています。綺麗さと機能は別問題になります。その振り分けが出来ていないと。大事なのは会社の売り上げにどう直結するかで、結果がどう出せるかだと思います。皆さんの会社のホームページも組み立てていけば良いのではないかと思います。

今、スマホをカメラと勘違いしている人がいますが、これは電話です。どういう事か言うと、レンズが付いています。良く出来てはいます。根源的な事を考えると、スマホのレンズを通る情報とカメラのレンズを通る情報は違いますか。光は波とも粒とも言われ、抜けていく時に面積が関係するという事は分かります。スマホのレンズで良い写真が撮れるのは、画像処理を巧みにやっているという事です。カメラは通った画像を撮像素子と言われるものに記録していきます。データを生で捉える事が必要で、素直なデータですが、スマホはこねくり回して加工しています。一見きれいです。もし写真を撮るのであれば、一番は写真屋さんに来てくれる事。2番目はカメラを買って写真を撮ってもらいたいです。携帯は携帯であって、カメラではありませんので、お間違えのないようやって欲しいと思います。

高田さんは今回携帯で撮った画像を展覧会に出します。ただ、すごく良い写真です。たとえば、子供の写真は母親が撮る写真には本職でも勝てません。愛情に勝てないという事です。あまり考えずに、良い気持ちだなという事で高田さんは撮ったのだと思います。気持ちを写すという事が大事です。この場合はスマホで撮影しても良い写真になります。

写真を趣味にすると、惚け防止になると名古屋大学の研究結果で出ています。カメラを持って、歩き回ります。運動になって、何かが琴線に引っかかる物を見つけようとするのが、脳の活性化に健康にプラスになるようです。とにかく写真を撮る。大事な事はプリントにする事です。画面で見ると、エドマクルーハンという哲学者がいますが、メディア論を書いて、電子画像は脳の記憶に残りませんと言いつつ切っています。たとえば、ワープロで書類を作ります。間違いに気づくのはプリントアウトしてからだと思います。画面では間違いに気づけません。見ているつもりですが、脳が見ていません。マクルーハンには電子画像には隙間、情報の隙間があると述べています。

そういう事から、写真を携帯でも良いですから撮って、プリントして悦に入りたいと思います。趣味としては、ハードルが低いわけです。その中で撮った写真をプリントして見ると良さが見えてきます。そしてテーマや期間を考

えたりします。

私は秩父夜祭りの写真が撮りたくて、写真屋になりました。秩父農工郷土研究部で山車の研究をしていて、秩父郡に127台の山車があります。今から50年くらい前に現存していたのが67台。今は50台くらい動いていると思います。秩父郡から出ると、あの形の山車はありません。寄居に行くともう江戸系の山車になり、秩父郡にしかない形から秩父のアイデンティティーと言っても過言でもなくらいオリジナルティーを持った山車になります。山車を調べると、群馬の方から来ているのが分かります。そんなテーマを持つのが写真を撮る上で大事になります。皆さんも自分のテーマを決める。空だけでも雲だけでも良いです。

ぜひ皆さんも写真を楽しんで頂けると良いかなと思います。師事しなくても出来るの良いと思います。



ニコニコボックス

♪ 8月になり、暑さにも負けず、お盆、船玉まつりと盛り上げていきたいと思います。
小笠 和也

合計 2,000 円

出席率

免除以外の 会員	出席免除 会員	出席	メイク	出席率
7	0	5	0	71.4%

